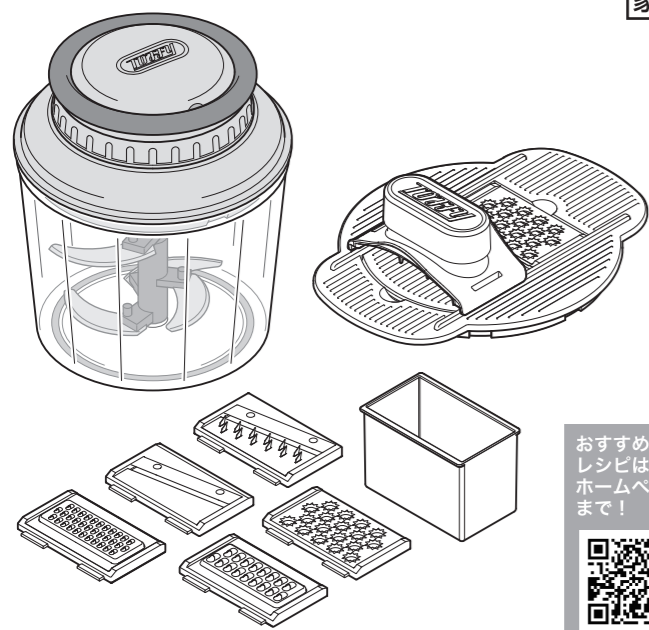


TOFFY マルチハンディチョッパーL

品番：K-HC14

家庭用



おすすめ
レシピは
ホームページ
まで！



ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

必ずお読みください

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）
本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守り
いただきたい事項を次のように表示しています。

- 警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを
負う可能性が想定される」内容を示しています。
- 注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性また
は物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

- ⊘ 表示は、してはいけない
「禁止」内容です。
- ⓘ 表示は、必ず実行していただきたい
「強制」内容です。

警告

- ⊘ 5枚カッターの刃やカッターパーツの刃には触れないでください。
けがの原因となります。
- ⊘ 子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用・保管しないでください。
けがの原因となります。
- ⓘ 本製品が入っていた袋は、幼児がかぶらないように手の届かないところに保管また
は廃棄してください。
窒息のおそれがあります。

注意

- ⊘ 分解・修理・改造はしないでください。
故障・けがの原因となります。
- ⊘ 蓋のすき間からピンや針金などの金属物など、異物を入れないでください。
異常動作して故障・けがの原因となります。
- ⊘ 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。
故障の原因となります。
- ⊘ 破損や変形があるときは絶対に使用しないでください。
故障・けがの原因となります。
- ⊘ 不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しないでください。
故障・けがの原因となります。
- ⊘ 容器の半分以上に食材を入れないでください。
故障・破損の原因となります。
- ⊘ 各容器に熱い食材を入れないでください。食材は必ず常温に冷ましてからご使用く
ださい。
変形・破損・やけどの原因となります。

製品仕様	
品名	Toffy マルチハンディチョッパーL
品番	K-HC14
本体寸法	約φ155×175(H)mm (5枚カッター使用時)
重量	約400g (5枚カッター使用時)
容量	1.5L
主な材質	ポリスチレン(容器)、ABS樹脂(蓋)、ほか品質表示参照
生産国	ベトナム
付属品	5枚カッター、ブレンダー、内蓋、保存蓋、カッターパーツ (5種類)、 カッターケース、カッタープレート、安全ホルダー、ユーザーズガイド

品質表示

部品	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度
容器・内蓋・カッターパーツ・ カッタープレート・カッターケース	ポリスチレン	80℃	-20℃
ブレンダー・カッター軸・保存蓋	ポリプロピレン	100℃	-20℃
軸受け	ポリアセタール	90℃	-20℃
上蓋・ハンドル・リング・安全ホルダー	ABS樹脂	90℃	-20℃
すべり止め	シリコーンゴム	120℃	-20℃
その他の材料/刃	ステンレス鋼		

- ・本書の内容および製品仕様は、予告なく変更されることがあります。
- ・「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。

株式会社ラドンナ 〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-5-9 永代 MKビル
https://ladonna-co.net/ 2026-①

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
製品に関してお気づきの点、ご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店、または当社までお問い合わせ
ください。

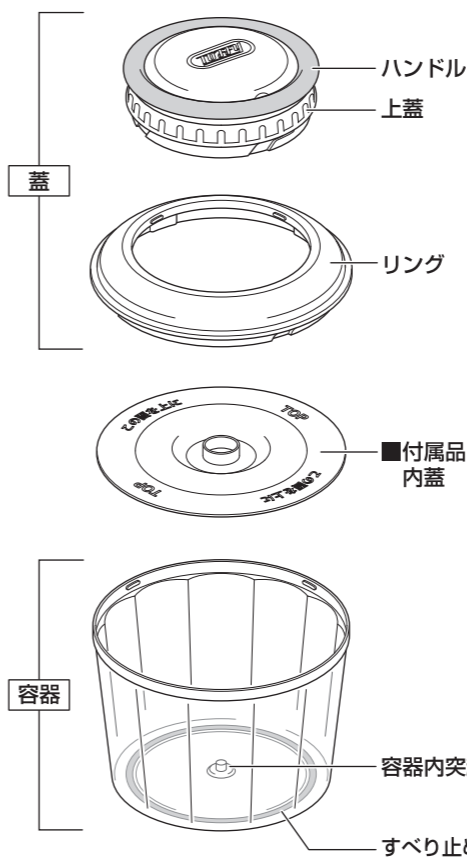
- 本製品および梱包材の廃棄方法については、各自自治体の指示に従って行ってください。
- オークションなどによる転売や中古販売によって購入された商品については、一切責任を負いかねます
ので予めご了承ください。

- ⊘ 各部品は冷凍庫や電子レンジ、オープンなどに入れてしないでください。
破損・故障・けがの原因となります。
- ⊘ お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き
粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。
- ⊘ お手入れをするときは、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機などを使用しな
いでください。
変色・変形・破損などの原因となります。
- ⊘ 落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。
破損・変形・けがの原因となります。
- ⊘ 調理以外に使用しないでください。
故障・けがの原因となります。
- ⊘ 付属している専用部品以外は使用しないでください。
故障・けがの原因となります。
- ⊘ 使用できない食材を調理しないでください。
故障・破損の原因となります。
「調理できない食材」(裏面)をご確認ください。
- ⊘ 容器に調理物を入れて長期間の保存はしないでください。
部品の劣化・故障の原因となります。
- ⊘ 本製品が割れたり、ヒビが入った場合は絶対に使用しないでください。
けがの原因となります。
- ⊘ 温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管し
ないでください。
変形・破損の原因となります。
- ⊘ 5枚カッター、ブレンダーとして使用するときは、ハンドルを過度な力で引いたり、
長時間引いた状態にしないでください。
故障の原因となります。

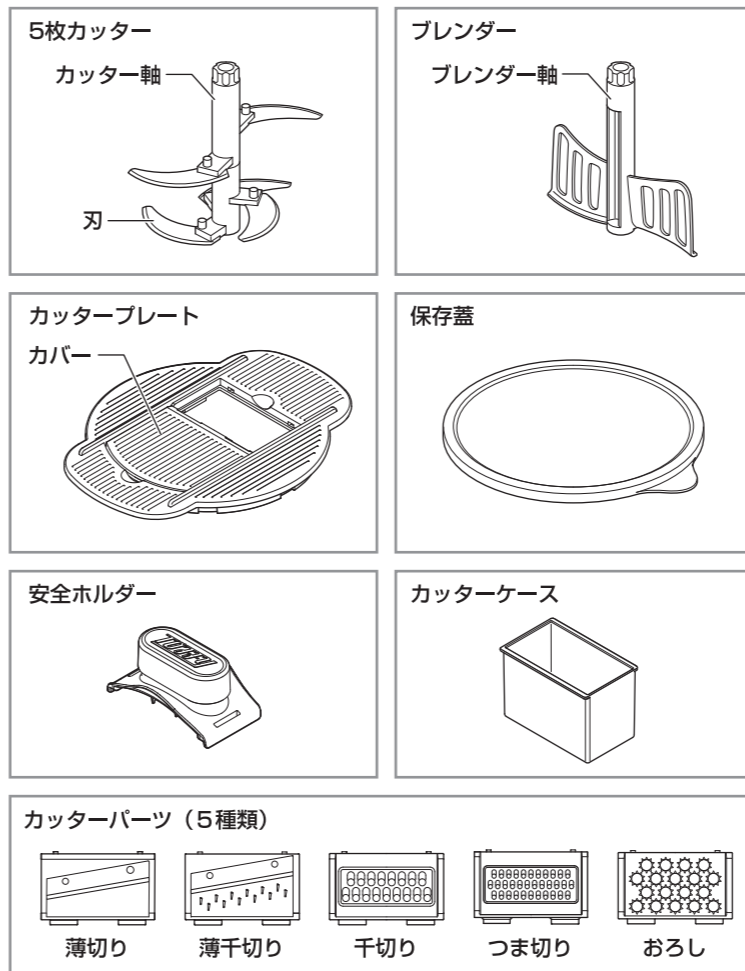
- ⓘ 使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。
使用後そのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。
- ⓘ 5枚カッターやカッターパーツに付着した食材を取り出すときは、直接手で取り出さ
ず、へらやスプーンなどで取り出してください。
けがの原因となります。
- ⓘ 食材の分量(入れすぎ、少なすぎ)にご注意ください。
調理できない場合があります。
- ⓘ 柑きつ類の調理にはご注意ください。
レモンなど柑きつ類の皮に含まれるテルペンまたは油脂によって容器が変質するこ
とがあります。
- ⓘ 緑り返しの使用やにんじん等の色の濃い食材を使用した場合、本体やカッターパーツ
が変色することがあります。そのまま使用していただ
けます。

各部の名称

■本体



■付属品



- ⓘ 5枚カッター・カッターパーツの刃に直接触れないでください。
けがの原因となります。
- ⓘ 5枚カッターの刃の表面に軽微な傷等がある場合がございますが、
使用には問題ございません。

使いかた

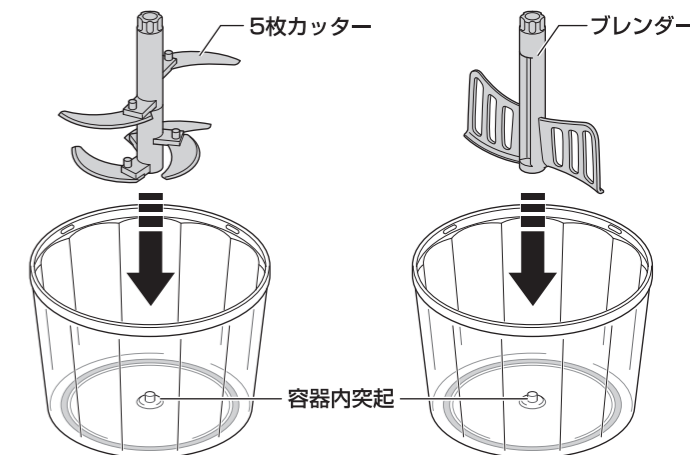
初めて使用するとき・長期間使用していなかったとき

上蓋以外の部品を洗い、乾燥させてください。

- ⚠ **注意**
 - ・煮沸したり、食器洗浄機、食器乾燥機などは使用しないでください。
変色・変形・劣化・破損の原因となります。
 - ・上蓋は水に浸けず、かるく水拭きしてください。
上蓋に水が入り、カビやサビなどの原因となります。

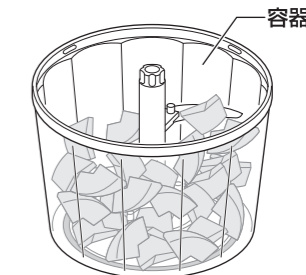
5枚カッター・ブレンダーの使い方

- 1** 5枚カッター(またはブレンダー)を容器内突起に正しく取り付けてください。
 - ・軸を持ち、容器内突起に取り付けます。
 - ・5枚カッターの場合は、刃の部分に触れないように注意してください。
※食材が入った状態で5枚カッター(またはブレンダー)を取り付けな
いでください。容器内突起と軸の間に食材が入り、故障の原因とな
ります。



2 食材を容器に入れてください

- ・小さくカットした食材(ブレンダーを使用する場合は混ぜ合わせる液体)
を、容器の半分以下になるように入れます。
※入れる食材の量が多すぎても少なすぎてもうまく調理できません。
・食材が片寄っていると、うまく調理できませんので、均一に食材を入
るように入ってください。



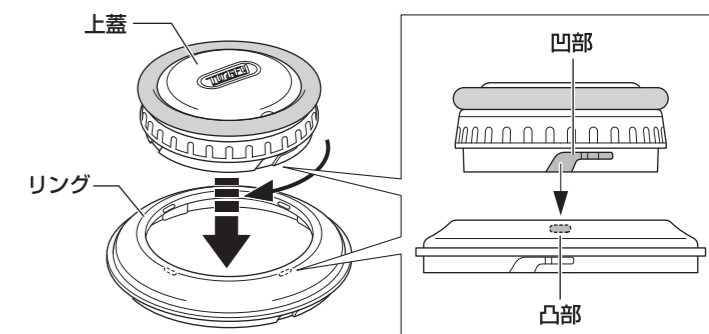
- ・以下の食材は調理できません。

調理できない食材(例)

- ・冷凍された食材
- ・水
- ・固い食材(生のじゃがいも、さつまいも、かぼちゃ、豆など)

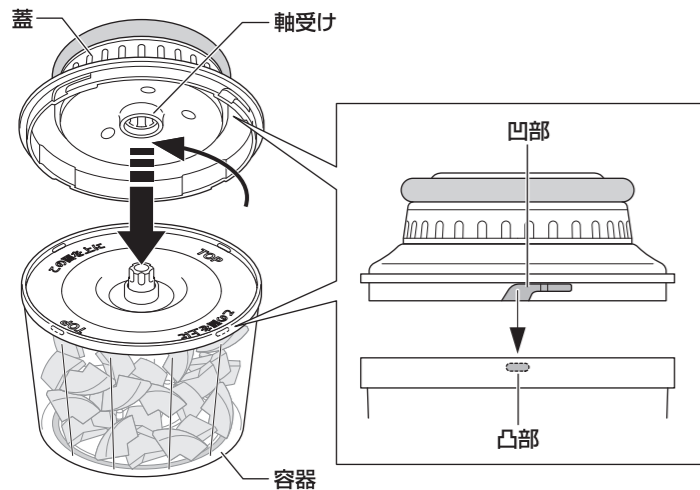
3 内蓋の「この面を上/ TOP」が表面になるようにセットしてください

- 4** 上蓋をリングに正しく取り付けしっかり締めてください
 - ・上蓋とリングの凸凹を組み合わせて上蓋をはめ込みます。
 - ・上蓋を時計回りに「カチッ」と音がするまで回し、しっかり締めます。



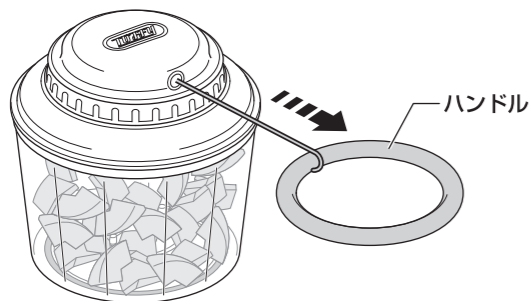
5 蓋を容器に正しく取り付けしっかり締めてください

- ・軸受けと5枚カッター（またはブレンダー）の軸を組み合わせます。
- ・蓋と容器の凹凸を組み合わせ蓋をはめ込みます。
- ・蓋を時計回りに「カチッ」と音がするまで回し、しっかり締めます。
- ※正しく取り付けないと使用中に食材があふれる原因となります。



6 安定したテーブルなどに設置し、本体をしっかり押さえ、ハンドルをまっすぐ水平に引いて調理してください

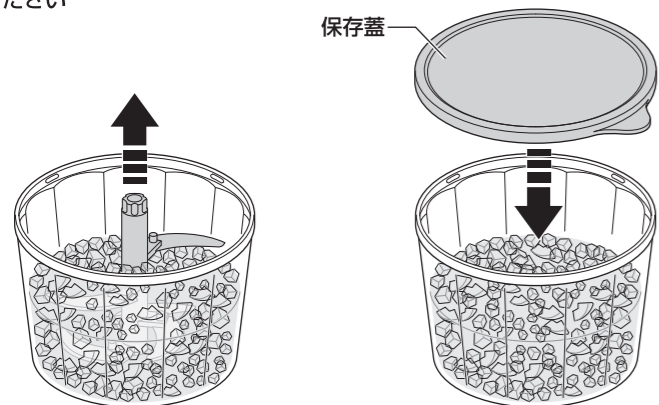
- ・ハンドルに角度を付けて引くと、本体や蓋の破損・転倒による故障やけがの原因となります。
- ・ハンドルを数回引いたあと、本体ごと振るなどして片寄った食材を均一にしてください。
- ・調理中に異音や異常を感じたらすぐに調理を中止してください。
- ・ハンドルを引く際に大きな力が必要な場合は、食材を小さくしてください。



注意 ブレンダーを使用する際は、ハンドルをゆっくり引いてください。素早く引くと、中の食材があふれる場合があります。

7 調理後、蓋と内蓋を取りはずしてください

8 5枚カッター（またはブレンダー）を取りはずしてから調理物を取り出してください



調理物を取り出すときは、金属製のはしやスプーンなどは使用しないでください。容器を傷つける原因となります。

保存蓋を容器にセットして、そのまま調理物の保存をすることができます。

注意 ・長期間の保存はしないでください。
・保存する際は、カッター（またはブレンダー）を取りはずしてください。

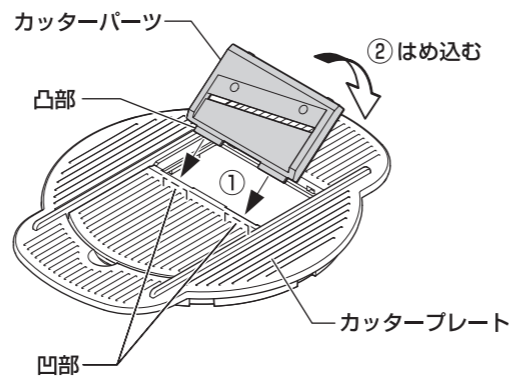
9 再び調理をするときは、一度お手入れをしてから調理してください

お手入れをしないで調理を開始すると、各部品内部に食材が入り、故障などの原因となります。

カッタープレートの使い方

1 カッターパーツの凸部をカッタープレートの凹部にはめ込みセットしてください

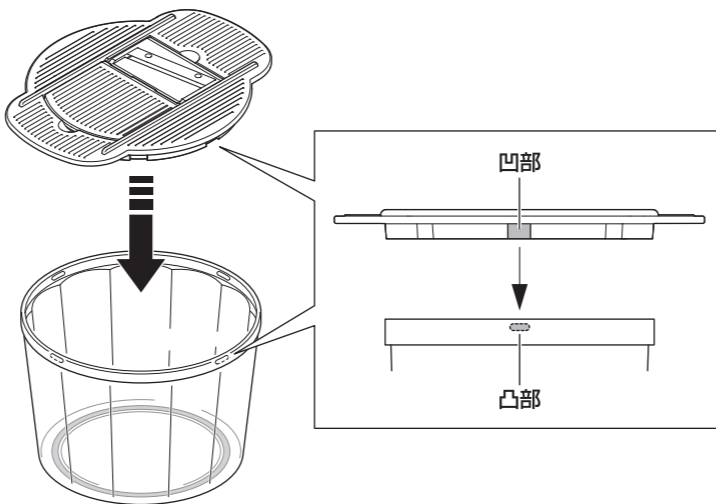
注意 カッターパーツの刃の部分に直接触れないでください。けがの原因となります。



2 カッタープレートを容器の上にセットしてください

カッタープレートと容器の凹凸を合わせてカッタープレートをセットします。

注意 カッタープレートの凹部と容器の凸部が必ず噛み合うようにセットしてください。しっかり噛み合っていない状態で使用すると不安定になり、けが・破損の原因となります。



3 安定したテーブルなどに設置し、調理してください

- ・カッタープレートをご利用になる際は、必ず安全ホルダーをご使用ください。
- ・内蓋はセットしないでください。



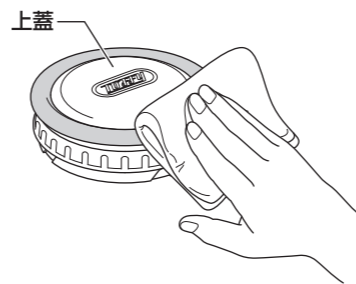
・以下の食材は調理できません。

調理できない食材 (例)
・冷凍された食材
・つぶれやすい食材
・固いタネのある食材
・極端に小さい食材(豆など)

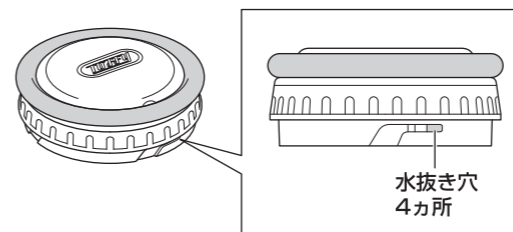
お手入れのしかた

上蓋以外の部品を洗い、乾燥させてください

注意 上蓋は水に浸けず、かるく水拭きしてください。上蓋に水が入り、カビやサビなどの原因となります。



- ・上蓋に水が入った場合は、上蓋の側面4カ所に水抜き穴がありますので、水抜き穴を下にして乾燥させてください。
- ・適度にハンドルを引いて、ひもの水気も取ってください。



乾燥させたあとは、湿気の少ない風通しの良い場所に保管してください

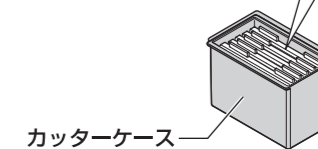
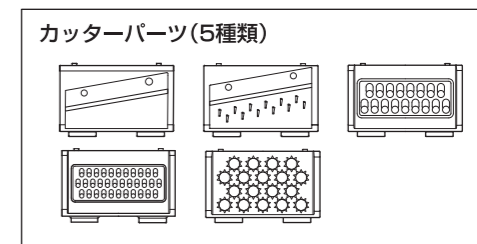
注意 ・お手入れに、食器用中性洗剤以外の洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。
・つけおき洗いはしないでください。破損や腐食・サビの原因となります。
・食器洗浄機・食器乾燥機などは使用しないでください。変色・変形・劣化・破損の原因となります。
・お手入れするとき、刃の部分に触れないように十分注意して洗ってください。
・カッターパーツを洗う際はスポンジ等を傷つける恐れがありますので、ご注意ください。
・使用後は早めにお手入れしてください。調理後そのままにしておくと、容器などに食材の色素が付着して変色することがあります。

カッタープレートの収納のしかた

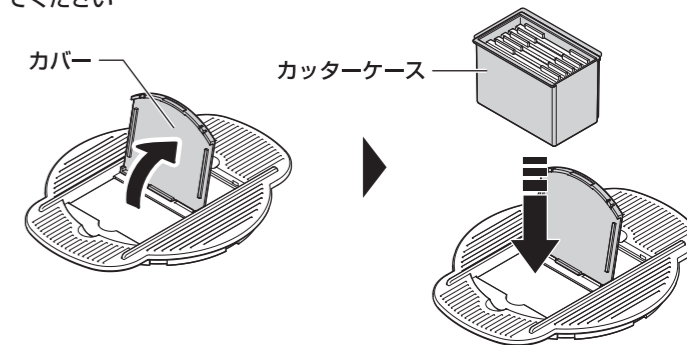
以下のように部品をまとめるとコンパクトに収納することができます

注意 カッターパーツの刃の部分に直接触れないでください。けがの原因となります。

1 カッターケースにカッターパーツ（5種類）を入れてください



2 カッタープレートのカバーを開け、カッターケースを入れてカバーを閉じてください



3 安全ホルダーのスリット穴をカッタープレート裏側の凸部にはめ込み取り付けてください

